

- 問1 和歌山県において、ミカンの栽培が盛んに行われている理由を説明した文として、最も適切なものはどれですか。（2025年 千葉県公立入試 類似）
1. 冷涼な気候を好む果樹であるため、標高の高い山地や高冷地を拓いて大規模に栽培されている。
 2. 冬の積雪から果実を守るために、ビニールハウスなどの施設を利用した促成栽培が中心となっている。
 3. 黒潮の影響による温暖な気候と長い日照時間を活かし、水はけの良い傾斜地で栽培されている。
 4. 夏の季節風による多雨と、広大な平野部にある肥沃な土壌を利用して栽培されている。
- 問2 中国地方に位置し、平和を象徴する世界遺産を持つ都市について、その都市の歴史的・地理的条件を説明したものとして最も適切なものを選びなさい。（2017年 福岡県公立入試 類似）
1. 平和記念公園全体が自然遺産として登録されており、本州四国連絡橋の起点として四国地方の経済を支える都市である。
 2. 原子爆弾の惨禍を伝える原爆ドームが世界遺産に登録されており、山陽新幹線などの主要幹線によって結ばれた地方中枢都市である。
 3. 明治時代の産業革命遺産が世界遺産に登録されており、瀬戸内工業地域の中核として古くから東海道と直結して発展した。
 4. 厳島神社が世界遺産に登録されており、江戸時代には東海道の宿場町として栄えた歴史を持つ日本海側の都市である。
- 問3 戦国時代、織田信長が現在の滋賀県にある琵琶湖東岸に安土城を築いた理由として、当時の交通や地理的条件から考えられる背景として最も適切なものはどれですか。（2016年 茨城県公立入試 類似）
1. 内陸県特有の険しい山岳地帯を利用して、周辺諸国からの武力侵攻を完全に遮断するため。
 2. 四方を山に囲まれた盆地特有の気候を活かし、鉄砲の原料となる硝石を効率よく生産するため。
 3. 海に面していないことを利用し、当時対立していた瀬戸内海を拠点とする海軍の攻撃を避けるため。
 4. 琵琶湖を利用した水上交通と、北陸や東海から京都へつながる陸上交通の要所を支配するため。
- 問4 琵琶湖の南端付近から流れ出し、堤防が整備された都市部の住宅地を通りながら複数の支流と合流して大阪湾へ向かう淀川水系の特徴について述べた文として、最も適切なものはどれですか。（2026年 兵庫県公立入試 類似）
1. 日本で最も長い河川であり、上流部の雪解け水を利用した発電や米作りが流域の主な産業となっている。
 2. 水源である琵琶湖が天然のダムのような役割を果たしており、下流域への流量調節や水利用を安定させている。
 3. 九州地方を横断する日本有数の急流河川であり、古くから「筑紫次郎」と呼ばれ激しい洪水を引き起こしてきた。
 4. 日本で最も流域面積が広く、広大な関東平野の農業用水を確保するために大規模な分水嶺が形成されている。
- 問5 滋賀県の地方版図柄入りナンバープレートには、波打つ湖水の様子が描かれています。このイラストのモチーフとなっており、滋賀県の面積の約6分の1を占める、日本で最大の面積を持つ湖の名称を答えなさい。（2020年 山形県公立入試 類似）
1. 霞ヶ浦
 2. 中海
 3. 琵琶湖
 4. サロマ湖
- 問6 近畿地方の産業構造において、文化財の存在が観光に与える影響を説明した次の文のうち、その因果関係を正しく説明しているものはどれですか。（2014年 兵庫県公立入試 類似）
1. 重要文化財が多い府県では製造業が衰退しているため、代わりにスキーや海水浴などのレジャー客を誘致することで観光目的の宿泊者を増やしている。
 2. 文化財の数が多い地域では、景観保護のために宿泊施設の建設が制限されるため、結果としてビジネス客の割合が上昇している。
 3. 歴史的資源の豊富さと観光目的の宿泊者割合には直接の関連はなく、交通網の整備状況のみが観光客の割合を決定している。
 4. 古都の景観や国宝などの文化財を保護・活用することで、国内外から観光目的の来訪者が集まり、宿泊利用においても観光客の比率を高めている。
- 問7 滋賀県の2015年から2045年にかけての年齢3区分別人口の推移について、将来推計から読み取れる傾向として適切なものはどれですか。（2022年 滋賀県公立入試 類似）
1. 生産年齢人口と年少人口がともに減少し、老年人口のみが増加する。
 2. 年少人口と老年人口がどちらも増加することで、総人口の減少が相殺される。
 3. 老年人口の増加よりも年少人口の減少が緩やかなため、少子化が改善に向かう。
 4. 総人口の減少に伴い、年少・生産年齢・老年すべての区分が減少する。
- 問8 兵庫県周辺の気候を比較したとき、日本海側の地域（鳥取県など）で冬の降水量が多くなる要因として正しいものはどれですか。（2023年 兵庫県公立入試 類似）
1. 南東からの湿った季節風が上昇気流となり、発達した積乱雲をもたらすため。
 2. 北西からの湿った季節風が山地にぶつかり、雪や雨を降らせるため。
 3. 梅雨前線や秋雨前線が停滞しやすく、年間を通じて降水量が平均化されるため。
 4. 黒潮の影響で海水の温度が上がり、冬でも大気が不安定になりやすいため。
- 問9 リアス海岸は、その複雑な地形からくる環境的な特徴を利用して、古くから人々の生活や産業に役立てられてきました。この地形がもたらす利点とその活用例として最も適切なものはどれですか。（2023年 鳥根県公立入試 類似）
1. 海岸線が直線的で遠浅な砂浜が続くため、大規模な海水浴場や塩田開発に適している。
 2. 地盤が非常に強固で平坦であるため、大型の重化学工業地帯やコンテナターミナルの建設に適している。
 3. 奥行きのある入り江は波が穏やかであるため、真珠やカキなどの養殖業や天然の良港として利用される。
 4. 海岸沿いに広大な平地が広がるため、大規模な水田地帯として食料生産の拠点となっている。
- 問10 京都の産寧坂のように歴史的な町並みを残す地域では、以前は空を遮るように張り巡らされていた電柱や電線が、現在では姿を消し、景観の見通しが非常に良くなっている事例が見られます。このような景観保全のための取り組みの名称として、最も適切なものはどれですか。（2015年 長野県公立入試 類似）
1. 市街地再開発事業
 2. 道路の拡幅工事
 3. 建物の高層化
 4. 電線の地中化
- 問11 神戸市は、背後に山地が迫り海に面しているため平地が極めて少ないという地理的条件を持っています。この課題を解決するために行われた、「山、海へ行く」とも称される独自の開発手法について、その内容を正しく説明しているものはどれですか。（2026年 神奈川県公立入試 類似）
1. 六甲山地の森林を保護するために大規模な植林を行い、海岸部では自然の砂浜を維持しながら小規模な観光施設を建設した。
 2. 六甲山地の土砂を削り取って住宅地を造成し、その土砂をベルトコンベア等で運んで海を埋め立て、ポートアイランドなどの人工島を築いた。
 3. 海水の浸食を防ぐために六甲山地から切り出した巨大な岩石で海岸線を囲い、山間部には地下ダムを建設して農業用水を確保した。
 4. 海外からの輸入土砂を利用して大規模な人工島を造成し、削り取られた山地の跡地はすべて自然公園として活用する手法をとった。
- 問12 歴史的な景観を保護する取り組みが進んでいる地域において、実際に導入されている具体的な景観対策として正しいものはどれですか。（2020年 佐賀県公立入試 類似）
1. 観光客の利便性を高めるため、寺社の境内に近代的な大型ショッピングモールを併設する
 2. 夜間の視認性を高めるため、すべての看板に原色のネオンサインを使用させる
 3. 効率的な物流を実現するため、古い街並みを解体して道幅の広い直線道路を整備する
 4. コンビニエンスストアなどの看板の色を、周囲に馴染む落ち着いた茶色や白に変更する